



+ ワイラー

精密デジタル水準器

Clinotronic S

複数の面で広角度を高精度測定



YKT
グローバルサポートセンター

梅園 航樹氏

精密なものづくりのためには設備をいかに水平に設置するかが大変重要です。ワイラーの精密水準器は、日本市場でも半導体装置や定盤メーカー、計測器の校正機関などの分野を中心にすでに40年以上の販売実績があります。しかし、金属加工の分野での認知度は高くありません。そこで昨年11月、同分野を主なフィールドとするYKTが国内総代理となり、日本の金属加工業界へのPRを本格化しました。

昨年未で日本市場で発売した「Clinotronic (クリノトロニック) S」は角型の精密デジタル水準器で、精密に機械加工したきょう体を採用しています。これにより最大4面を利用した土の反転がない平行度測定ができます。熟練者の経験が必要な気泡管式とは異なりデジタル表示のため、置くだけで誰でも正確な数値が分かります。ターゲットは自動車や航空機、機械加工、土木、建築など幅広い産業です。設備据え付けの水平出しだけでなく、ロボットアームに載せて性能を評価する用途なども今後の伸びが期待できます。

ワイラーは水準器の専門メーカーで、水準器本体と測定に不可欠なアタッチメント、そしてソフトウェアまで用意しています。Clinotronic Sは無線（ブルートゥース）で送信し、携帯端末でも測定値を確認できます。品質の高さと使いやすさを前面に出し、日本の金属加工業界での認知度向上を図ります。



特徴

角型の精密デジタル水準器「Clinotronic S」は最大4面を利用でき、土の反転なく平行度の測定に対応する。測定範囲は広角度の±45度仕様。無線でスマートフォン、タブレットに測定値を表示できる。また、年内リリース予定の中継器で、パソコンにモニタリングデータを保存できる。JIMTOF2020に出展予定で、金属加工業界の「新規」開拓を図る。

問い合わせ先

YKT株式会社

〒151-8567
東京都渋谷区代々木5-7-5

TEL 03-3467-1252

www.ykt.co.jp